



住民自治が花開き職員がいきいきと働く職場をめざして

新年あけましておめでとうございます。
今年こそは組合員とご家族、すべての職員のみなさんにとって幸多い年となりますようお祈り申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症という未知の病が世界的に猛威をふるい、政府の無知・無能さに振り回され、人間の無力さや生命のはかなさを実感した一年ではなかつたでしようか。ワクチンの開発に兆しが見え始めていますが、まだ安心でいるところまでは来ていないのが現状ではないでしょうか。

その中で注目されているのが保健所などの公務員サービスの役割です。昨年12月1日の京都新聞には「接触者追えぬ大阪悪循環」という記事が掲載され、大阪市では維新市政によって24か所(各区に1か所)あつた保健所が市内1か所に集約され職員も大幅に削減され、今回コロナ感染者の急拡大で保健所がパンクしており、「大阪市ではもう濃厚接触者の調査まで手が回らなくなっている」「2次、3次感染が増える可能性が否定できない」といふ大阪府幹部の危機感が報道されています。一方で、小中学校の一日野町は保護者の希望や日野町は保護者の希望



新年あけましておめでとうございます。

ある児童・生徒を受け入れ、学校給食も実施しました。両市町とも学校給食を直営で行つており、柔軟な対応が可能であつたことが役に立つたといえます。

地域化とAIの活用で自治体職員を半減すると構想はもはや時代遅れとなっています。AIなど先端技術の活用は否定しませんが、それは人減らしの道具としてではなく、生み出された労働時間を使うべきです。

大津市 昨年頑張ったことと、新年の抱負は?



大津市労連 深田 亮介

昨年は、現所属に異動して2年目でしたので、1年目でできなかったことや時間がかかった仕事をいかに効率よくこなすか、進め方を意識して仕事を頑張りました。

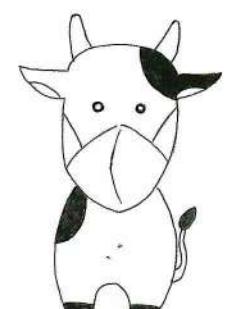
新年の抱負、というやりたいことがあって、コロナが落ちいたら家族と水族館に行きたいですね。子どもがイルカが好きなんです。仕事だけじゃなくてプライベートも充実した1年にできればいいな、と思います。

日野町 コロナ禍の終息と普通の日常に戻ること願って



2020年は東京オリンピックが開催され、世界中の人が巻き込んで日本中がお祭りムードになっているはずでした。しかし、日常生活はもとより、組合活動も新型コロナウイルス感染症の影響を受ける1年となり、新組合員歓迎会をはじめとした各種事業の中止を余儀なくされました。今年は、コロナ禍が終息し、普通に活動できる日常に戻ることを願うばかりです。

日野町職労は、1月から新執行部のもと、新しい1年がスタートします。安心して働き続けられる職場の実現に向けて、全組合員で新執行部を支え、活動を進めます。



栗東市スポーツ 普通に活動ができる良い年に

「モー、コロナはたくさん。普通の組合活動がしたい。旗開きしたかった・・・」。今年はよい年になりますように。

栗東市スポーツ協会職員組合 佐伯 英樹



近江八幡市 助け合いの共済拡大を丑年もがんばるモー



自治労連近江八幡市職

自治労連共済の最大のメリットは、「少ない掛金で大きな保障」。完全自主共済なので他社のような高額な広告費や営業人件費がかからず、掛金の7割が被共済者に還元されるのも魅力です。

市立総合医療センターでは組合員全員が共済に加入しており、今年も還元金が届きました。予期せぬ臨時収入に自然と笑顔がこぼれます。自治労連近江八幡市職は丑年も、職場要求の実現と組合員拡大、共済加入拡大をめざし頑張ります。



滋賀県 夏休みは南の海でのんびり魚釣りを



滋賀県職員組合 谷田 誠

4月から組合専従となりましたが、異例づくめで、混乱の中活動しました。暮らしが一変し、とんでもない1年でしたが、良いこともあります。「例年どおり」できなければ、「新しい方法」でやろうという切り替えが進むようになりました。オンライン会議を頻繁にやって全国の仲間から新しい情報を得て、運動に活かせました。昨年は慌ただしく、あまり休みがとれませんでしたが、今年は夏休みをとって、のんびり南の海で釣りでもしたいものです。しばらくは近所の小川で小魚を釣って遊んでいます。それはそれで楽しいのですが。



甲賀市社協 喜びと誇りをみんなで共有する1年に



滋賀県社会福祉関係職員労働組合 甲賀市社協パートヘルパー分会

働く労働条件が年々改善され、みんな喜んでいます。この喜びと甲賀市社協で働く誇りを職場のみんなで共有し、利用者の方や地域から愛される甲賀市社協をめざして、新年も引き続き仕事を頑張ります。

高木 彰子
栗東市職
中嶋 健
大津市労連
過ぎごしたいです。
◎寒くなり朝起きるのが辛くなつきました。早起きを心がけて、健康新聞が止まりません。鼻をかみすぎます。

おんない古事記

◎コロナ関係の業務が大量にあります。なんとかして欲えません。なんとかして欲えます。

◎11月から始まつたみんなのウォーキングチャレンジ月間が終わりました。目標は達成しましたよ。

伊勢川加寿代
豊郷町職労

言いたい劇場

小菅りや子



▶ WEBで簡単応募ができます



書記部会

たくさん本を読み成長できる新年に

昨年はあまり本を読めなかつたので、新年は勉強になる本をたくさん読み、自分自身の成長につなげる年にしたいです。特に、ジェンダーやフェミニズムについて関心があるのでそいうった関連の本を読んで遊びを深められたらいいなと思います。通勤の移動時間が長いので、時間を有効活用したいです。

書記部会 宮永 未央

安土文芸

2021年は飛躍の年に!! 仲間を増やして頑張ろう!!

私たちの安土文芸の職員協議会の組合員は、現在3名ですが、自治体一般ユニオンに所属している組合員とも連携をとりあって活動しています。昨年は、非正規職員の休業手当の支給について、コロナ禍の中、多くの仲間と奮闘しました。また、無期雇用契約変更にも、積極的に取り組みました。さらに昨年から、正規職員としても共に頑張れる仲間が加わり、少しずつですが動きはじめています。今年こそは手応えが感じられる良き年となりますよう、共に頑張りましょう！ 安土文芸職協

青年部

成長の機会をいかし、今だからこそできる取り組みを進める

自治労連30周年イベント「青年未来づくりプロジェクト」(通称「青プロ」)の延期に始まり、2020年の青年部活動はコロナの影響を大きく受けました。全国、ブロック、地方組織の青年はこの非常事態と向き合い、これから活動のあり方について議論を重ねてきました。この過程は僕たち一人ひとりが改めて組合というものと向き合い、成長できる機会になったと思います。オンライン中心の活動はいまだ模索中の部分も多く、またコロナの状況がどう変化していくかもわかりませんが、今だからこそできる取組を進めていきます。

自治体共闘青年部

【問題】上の絵と下の絵を比べると7カ所間違があります。どこでしょう。

(一次締切) 1月14日(木)
(二次締切) 1月31日(日)
正解者の中から抽選で図書カードを進呈。(一次締切) 切日を過ぎて郵送された方にも当選権あり。(二次締切) 当選者には翌々月号に発表

水口 静子様(大津市労連)
者4名

高木 彰子様(栗東市職労)
者2名

西井 洋平様(滋賀県職員組合)
伊勢川加寿代様(豊郷町職労)
前号の正解

応募方法
WEB・ハガキ又 FAXで。答え、住 氏名、単組名、職場のことで、ひとことお書きください。(匿名不可)
【送り先】
WEB・ハガキ又 FAXで。答え、住 氏名、単組名、職場のことで、ひとことお書きください。(匿名不可)

大津市梅林1丁目3-30
こうぜんビル1F 滋賀
自治体労働組合総連合
FAX 0775275551

彦根犬上

一日も早い終息と地域の安心を願って

昨年は新型コロナウイルス感染症への対応もあり大変な一年でしたが、利用者の方に気持ち良く施設を利用いただけるよう、自分自身や職場の仲間とも体調管理に気を配り、例年以上に仕事への責任感や誇り、緊張感をもってチームワークで職務に励みました。新年は、一日も早い終息を願いますとともに、職員一人ひとりが健康で働き続けられる職場づくりと、地域住民のみなさんが安心して利用できる職場づくりに力を入れていきたいです。

彦根愛知犬上広域行政組合職労

豊郷町

公務に常勤も非常勤もない

組合では、10月に会計年度任用職員を対象としたアンケート調査を実施し、11月30日に会計年度任用職員制度説明会を開催しました。活動を通じてさまざまな問題や課題を認識・共有することができました。公務労働に常勤も非常勤もありません。新年も引き続き、町に働くすべての仲間が安心して気持ちよく働き続けられる職場環境の構築をめざして奮闘する決意です。

豊郷町職員労働組合

話題の映画

『ハッピー・バースデー 家族のいる時間』

カトリーヌ・ドヌーブ主演 セドリック・カーン監督
・波乱の70歳誕生日(離れて暮らす家族が一堂に会す予定が…)

選択的夫婦別姓 どう思いますか?



選択的夫婦別姓
「賛成」が7割に

市民団体(選択的夫婦別姓・全国陳情アクション)などが全国47都道府県の20歳~59歳の男女に行った質問の調査でこんな結果が出ました。アンケートの自由記述には「選択の自由があれば誰も困る人がいないと思うから」「共働きをしている夫婦が多く、性が変わることで様々な手続きが大変」といったコメントが寄せられています。

話題の1冊

その名を暴け

#MeTooに火をつけた
ジャーナリストたちの闘い

著者: ジョディ・カンター
ミーガン・トゥー
訳者: 萩原千秋
出版社: ピタゴラス
発行年: 2018年
ISBN: 978-4863700010
価格: 1,650円

「その名を暴け」

(ジョディ・カンター/ミーガン・トゥー著)

副題は「#MeTooに火をつけたジャーナリストたちの闘い」。

「#MeToo運動」の発端になった事件で、本書は「ニューヨークタイムズ」の女性記者2人が第一報を報じるまでの軌跡を追っています。